

「市内で働く外国人住民へのサポートについて」

公益財団法人横浜市国際交流協会(YOKE・ヨーク)



YOKEは、横浜市の外郭団体で、総務省認定の地域国際化協会です。

ミッションステートメント

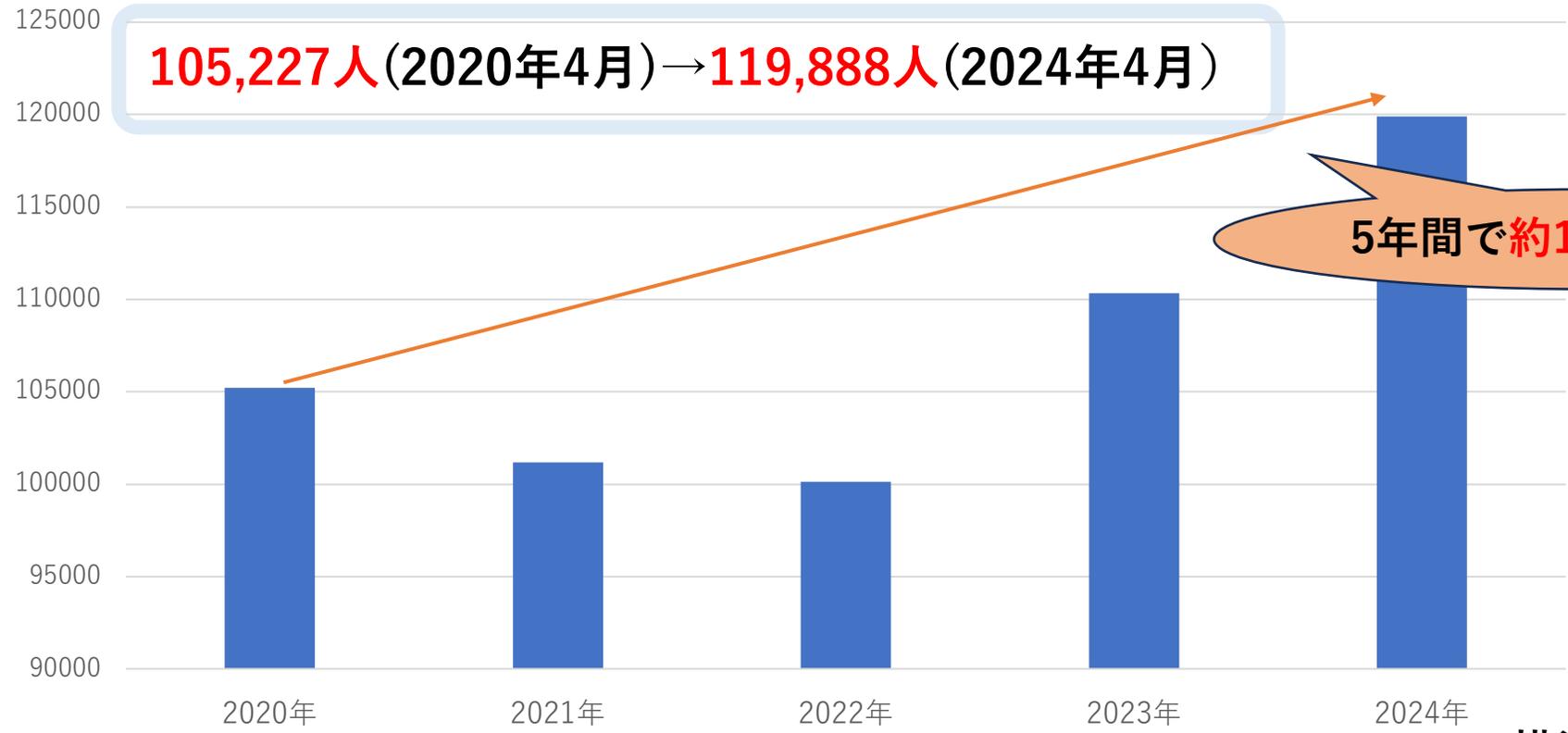
私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観をともに認め尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEは、外国人も暮らしやすく社会参画しやすいまちづくりに向け、
「多文化共生のまちづくりを支援する事業」
「グローバル人材育成を支援する事業」
「国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業」
を市民とともに進めています。



横浜市内の外国人人口:119,888人(2024年4月現在)

横浜市外国人人口推移



横浜市統計資料を基に作成

コロナ禍を経て一時減少したものの、市内外国人人口は増加傾向

YOKEは、2つのセンターで、外国人住民のくらしを支えます。

横浜市多文化共生
総合相談センター

在住外国人等への相談対応や情報提供を
12言語で対応しています。



よこはま日本語学習支援センター
Yokohama NIHONGO Support Center



YOKEでは、毎日市内の様々な外国人の声を生活相談や日本語教室で聴いています。
その中には、働くことに関する相談などもあります。

本日は実際の外国人住民などの相談事例を通して、働くことに関するYOKEの事業
を紹介していきます。

YOKE 横浜市多文化共生総合相談センターは、**12言語** に対応します。



■ **生活相談**

■ **簡易な電話通訳**

■ **通訳派遣**

(行政機関や学校などへのボランティア通訳の派遣)

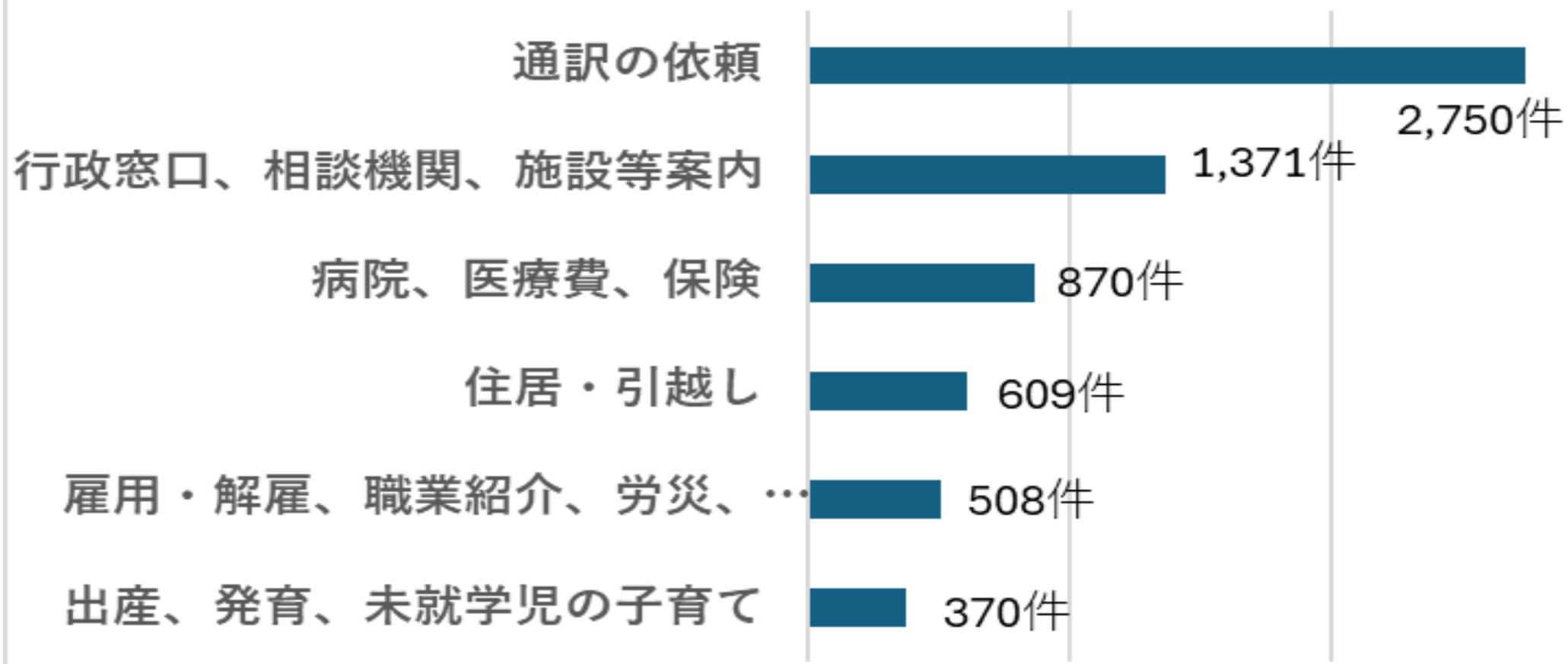
■ **専門相談**

(法律相談、行政書士相談、教育相談)

*** 個人からの相談に限ります。**

2023(R5) 年度に受けた相談件数は、**8,624件**

2023(R5)年度 相談内容の上位6分野



相談事例：「税金を払いすぎているのではないかと心配です」



相談者

友達とくらべて、自分が
払っている税金は高いの
ですが・・・

あなたは結婚していらっしゃい
ますか？お子さんといっしょに
生活していますか？



相談員

相談事例：「税金を払いすぎているのではないかと心配です」



相談者

結婚しています。
妻と2人の子どもが
います。

会社に、配偶者控除や
扶養控除の申告をしま
したか？



相談員

相談事例：「税金を払いすぎているのではないかと心配です」



相談者

わかりません。
どうやって申告すればいいですか？

では、会社に確認してみましよう。



相談員

相談事例：「税金を払いすぎているのではないかと心配です」



相談者

横浜市多文化共生総合相談センターです。御社にお勤めのAさんから相談を受けて電話をしています。

Aさんは税金を払いすぎているのではないかと、心配されています。配偶者控除と扶養控除の申告をしているでしょうか？



企業担当者

●●さんは、配偶者控除の申告も、扶養控除の申告もしていません。



相談員

必要に応じて、通訳会社も加わります



相談者



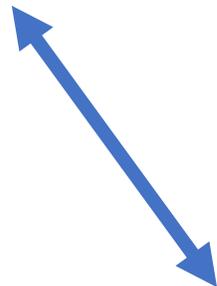
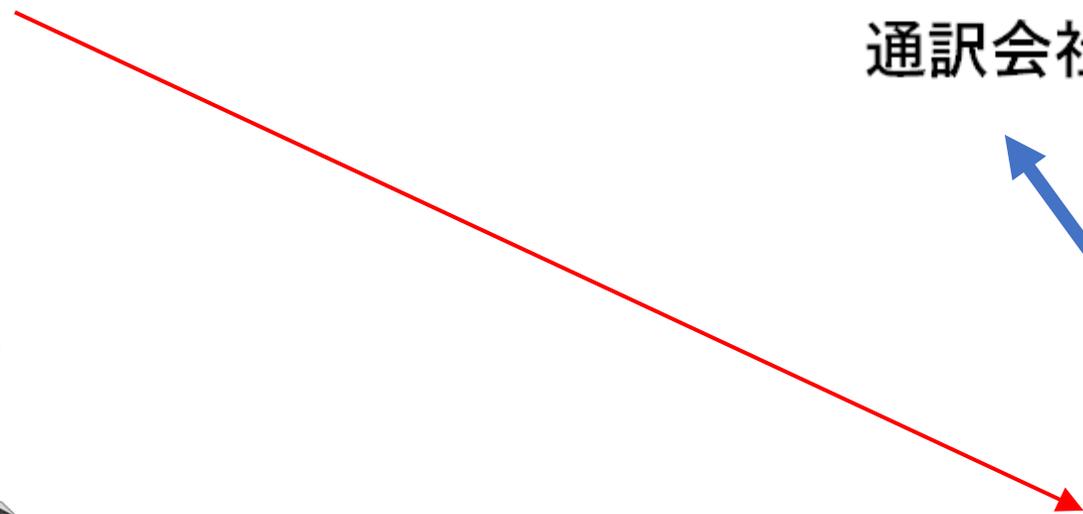
通訳会社



企業担当者



相談員



よこはま日本語学習支援センター
Yokohama NIHONGO Support Center



- 地域日本語教育の総合的な体制づくりを進める基盤となる拠点
- 外国人住民の日本語習得支援のための拠点
- 2020年8月開設

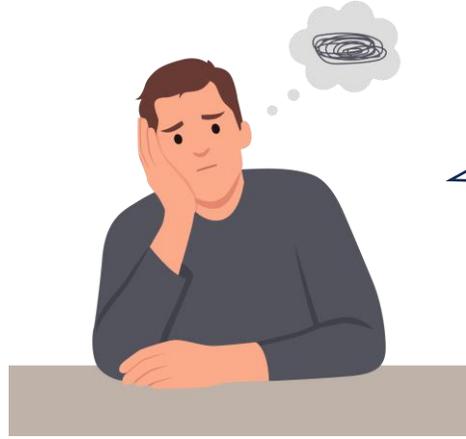
エピソード:しごとの日本語について



企業担当の方

社内の外国人従業員の日本語のコミュニケーションがうまくいっていない

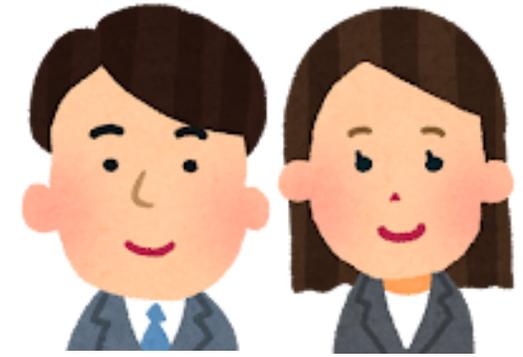
仕事のマナーが理解できていない



外国人従業員

敬語やマナーが難しい。

仕事のメールの書き方等がわからない。



YOKE

YOKE よこはま日本語学習支援センターは、市内外国人従業員向け日本語教室を行っております。

外国人従業員向け日本語教室

2024年7月～9月 受講者募集

公益財団法人
横浜市国際交流協会
Yokohama Association For International
Communications And Exchanges (YOKE)

職場で使う日本語・仕事のマナー・横浜の生活情報をテーマに学びます。教室活動を通して職場での円滑なコミュニケーションと、横浜での生活充実を目指します。

だい き いま つか
第1期 今すぐ使える！

にほんご きょうしつ
しごとの日本語教室（オンライン）

さんかひ
参加費
むりよう
無料



- 日時： 2024年7月3日～9月11日
毎週水曜日 19:30～21:00
 - 対象： 横浜市内で企業に就労している外国人従業員
 - ・ 日常の事柄についての情報交換に応じることができる方（日本語能力試験N3・N4程度）
 - ・ ひらがな／カタカナが読める方
 - 人数： 20名 先着順（2グループに分かれて学習します）
 - 受講料： 無料
 - 申し込み方法
お申込みはQRコードから→
※企業の担当者を通してお申し込みください。
- ～ この教室で学べること ～



しごとの
にほんご
日本語

しごとの
マナー

よこはま
横浜の
せいかつじょうほう
生活情報

しごとの日本語や
企業の慣習・マナーが理解できる。

生活、仕事について相談できる場
を知る。



社内の日本人、他社の外国人と
交流できる



受講料：無料 人数：20名
開催形式：オンライン（第1回～第9回）、対面（第10回）



外国人従業員向け日本語教室を受講したことで変化



学習者のみなさん

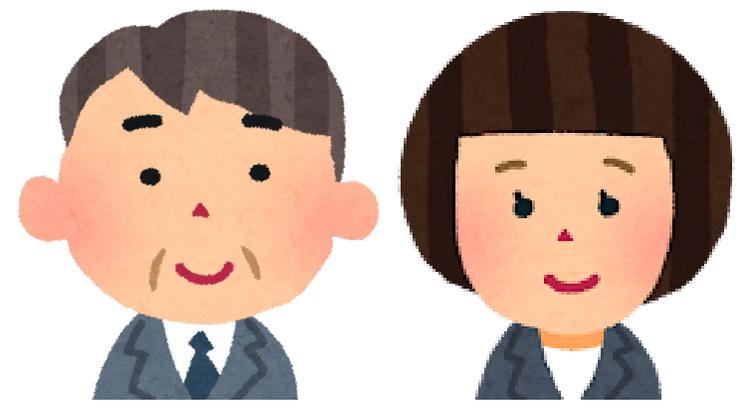
もっと自信を持って話せ、日本のコミュニケーションについてもっと理解できるようになった。

日本語だけじゃなくて仕事や生活についても勉強になった。

仕事と目上の人と話す時に役立った。

取引先の人と接する機会もあり、その際に「日本語が上手ですね」と言われることもあり、本人の自信につながっている。

普段は仕事以外勉強の機会がないので、日本語が勉強できて、他の方と交流できるよい機会だと思う。



企業担当の方

「一人の生活者」として市内で働く外国人住民にとっての生活の充実

もしも外国人従業員が

- ・生活や日本語のことで悩んでいるとき
- ・交流したいとき、ボランティアしたいとき

YOKEをご紹介します。いつでもご相談をお待ちしております。

横浜市多文化共生
総合相談センター

在住外国人等への相談対応や情報提供を
12言語で対応しています。



 **045-222-1209**

月～金曜日 9:00-17:00

第2・4土曜日 9:00-13:00

 **045-222-1173**

月～金曜日 9:00-17:00



市内で働く外国人住民の方に、一人でも多くご利用いただければと思います。

お知らせ:9/11異文化間コミュニケーション講座

外国人材の活躍・定着につながる

よこはま日本語学習支援センター
Yokohama NIHONGO Support Center

外国人材雇用企業のための
異文化間コミュニケーション講座

無料

【講座のねらい】

- ・外国人材が活躍している企業の取り組み事例や外国人社員当事者の声を知る
- ・外国人材受け入れのための環境整備について考える。
- ・外国人社員と日本人社員の円滑なコミュニケーションのポイントを知る
- ・外国人社員により伝わりやすく業務効率改善にもつながる*「やさしい日本語」の使い方をワークショップで体験する

受講後、すぐに社内で実践できる取組も交えながらお話しします。

*「やさしい日本語」とは?・・・日本人が普段使う日本語よりやさしい表現で、外国人にもわかりやすい日本語のことです。



お問い合わせ

よこはま日本語学習支援センター
異文化間コミュニケーション講座担当

TEL:045-222-1173

MAIL: c-nihongo@yoke.or.jp

いつ
9/11(水) 19時~

ばしょ

パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5階
横浜市国際交流協会(YOKE)会議室

対象

横浜市内に事業所があり、現在外国人材を雇用している企業の方外国人材雇用を検討している企業の方